



## 答え合わせ・解説

問1	答え 4 生存権	1919年に制定されたワイマール憲法は、個人の自由だけでなく「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」である生存権を初めて明記しました。また、男女平等選挙権や労働者の権利など、極めて進歩的な内容が盛り込まれていました。
問2	答え 4 ウィルソン	アメリカ大統領のウィルソンは、戦後のパリ講和会議で国際連盟の設立を強く提唱しました。平和な世界秩序を目指し、「十四か条の平和原則」などを掲げて外交を主導しました。
問3	答え 2 普通選挙	大正デモクラシーの風潮の中で、知識人や民衆は、より広い範囲の国民が政治に参加すべきだと主張しました。吉野作造らが理論を支え、護憲運動などの高まりの中で、ついに1925年に普通選挙法が成立しました。
問4	答え 1 ドイツ	ドイツのワイマールで制定された憲法は、個人の自由だけでなく、労働者が人間らしく生きるための権利（社会権）を憲法で保障しました。これにより、国家が社会的な弱者を保護し、生存権を保障する考え方が示されました。
問5	答え 4 衆議院議員	原敬は、爵位を持たない一般国民出身の衆議院議員でありながら首相の座に就きました。そのため「平民宰相」と呼ばれ、国民から親近感をもって迎えられました。政党政治の象徴として、国民の声が直接政治に反映されることへの期待が込められていました。
問6	答え 4 女性解放運動	平塚らいてうは、文学活動である『青鞥』から出発し、やがて具体的な社会改革を目指すようになります。彼女は、女性の政治参加を認めない制度や、不平等な法律を批判し、参政権獲得などを求めました。これは当時の男性中心の社会に対する真っ向からの挑戦であり、後の社会変革の先駆けとなりました。
問7	答え 4 1919年	1919年、ドイツのワイマールにおいて制定されたこの憲法は、国民主権、男女平等、社会権の保障など、当時としては非常に先進的で民主的な内容を盛り込んでいました。
問8	答え 2 日英同盟	この同盟は長らく日本外交の柱でしたが、ワシントン会議でアメリカが日本の力を抑えたいと考えたことや、イギリスがアメリカとの関係を重視したことで、四力国条約の締結を機に1923年までに解消されることとなりました。
問9	答え 3 京都	1922年、京都市の岡崎公会堂において全国水平社の結成大会が開かれました。全国から約3000人が集まり、歴史的な宣言文である「水平社宣言」が採択されました。この地での結成は、当時全国各地で散発的だった解放運動を組織化する重要な転換点となりました。
問10	答え 3 議会	国際連盟はアメリカのウィルソン大統領が提唱したのですが、加盟の承認権を持つアメリカ議会で強い反対に遭いました。結果として、アメリカは条約を批准できず、国際連盟に加盟しませんでした。
問11	答え 1 海軍の軍縮	ワシントン会議では、主力艦の保有制限が合意され、日本・アメリカ・イギリスなどの軍艦保有量に一定の枠が設けられました。これにより一時的に海軍の軍備競争が緩和されました。
問12	答え 3 吉野作造	吉野作造は、主権が誰にあるかという問題よりも、政治の結果が民衆のためにあるべきだとする「民本主義」を提唱しました。彼は雑誌などを通じて、憲政の常道や普通選挙の重要性を説き、多くの若者や知識人に影響を与えました。彼の思想は、大正時代の民主化を求める風潮の大きな支柱となりました。
問13	答え 1 大正デモクラシー	「大正デモクラシー」は、政治面では普通選挙運動や政党政治の展開、社会面では労働運動や女性解放運動、文化面では新しい芸術や教育のあり方を求める広範な動きの総称です。国民が自らの政治的権利や自由を主張し、封建的な慣習に異議を唱えるようになりました。
問14	答え 2 国際連盟	アメリカ大統領ウィルソンの提唱により、1920年に設立されました。国際的な紛争を対話で解決し、集団安全保障を目指す史上初の常設組織です。
問15	答え 2 シベリア出兵	1918年、日本やアメリカ、イギリスなどは、革命政府に対抗する勢力を支援し、革命の封じ込めを図るためにシベリアへ軍隊を送りました。日本は当初の予想を超えて長期間駐留し、多くの兵力と資金を投入しました。